

第2回懇談会（視察の意見交換会）の意見等

〈校舎全体について〉

1. 教室の壁が木造になっていて、懐かしさを感じ、廊下も昔と比べて広く取られていて良かった。
2. 中学生が長時間過ごすので、ウッド調や採光など居場所を考えている造りで、開放感もあって良いと思った。
3. 床や壁のぬくもりで明るい印象で子ども達にとって居心地が良い印象だった。
4. 開放的で生徒の気が散るのではないかと感じた。
5. 松溪中は上手く吹き抜けを作って風が抜けていたが、井草中は十分風が通るようになっていないので自然の力が活きる計画にして欲しい。
6. オープンスペースが良かったが、ここまで広いのは難しいかもしれないが部分的に取り入れられるところを取り入れて欲しい。

〈設えについて〉

1. 引き戸で指が挟まりそうなところはクッションが切り込んで埋めてあったり、ストッパーがかかっている工夫がされていたり、安全面にいろいろ配慮されている。
2. 屋上緑地やウッドデッキ、テラスが十分活かされていない状況があり、条件や状況が変わってきていることもあると思うが、計画時に活かせるように考えて欲しい。

〈配置について〉

1. 教室と廊下がガラス張りになっていたり、廊下にオープンスペースがあったり、休み時間の過ごし場所は教室というイメージだったが、他のクラスの生徒とも交流できる場所があると、学年全体の交流ができて仲間意識も広がると思った。
2. オープンスペースはいろいろな場所ではなく、子供たちが普段行く場所につくると良い。
3. 井草中のように職員室の前に図書室を置いて、図書室がラーニングスペースでもあり、子供たちが休めるところでもあり、自然に集まってくるようにできると良い。
4. ビオトープは子供たちが出やすい場所で、みんなが関われる場所にあると良い。
5. 井草中は校長室が職員室から離れているが、離れていると職員がなかなか来ないので、隣接していると良い。

〈その他〉

1. 松溪中は北側校舎から西側校舎に変わったということで、近隣が非常に近いので、当時、住民にどういう説明をしたのかを知りたい。
2. 松溪中・井草中と同じスケールの図面を中瀬中の敷地に置いてみるとイメージが湧くし、広さを共有できると思う。